

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立押沢台小学校(愛知県)【協力校】

【取組内容】 ②情報活用能力を育むための取り組み ～校内独自の学習達成目標を設定～

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	基礎基本や反復練習を大事にした授業、学習規律を意識した授業を行う中で対話の仕方などのきまりを身に付けさせる		PCの作業を取り入れながら学習の流れを意識して学習活動を進める		学習の流れの今どこに自分がいるのか進捗状況を把握する それをもとに主体的に話し合い活動を進める	
課題の設定	教師から提示		教師から提示	教師または児童による提示	教師または児童による提示	児童による提示
情報の収集	五感・教科書・ノート プリント・本 インタビュー・PCでの撮影		目的に合った 情報を収集できる 教科書・PC		目的を踏まえて方法を選択したり組み合わせたりして情報を収集できる	
	1学期	読書文の中から、必要な情報を抜き出すことができる。	1学期	検索エンジンの使い方を理解することができる。	1学期	情報収集の手段を増やす。
	2学期	教科書やプリント、ノートの中から、必要な情報を収集する方法を知る。	2学期	教科書・検索エンジン・友だちの意見から必要な情報を収集する経験をたくさん積む。	2学期	目的を踏まえて、情報収集の方法を選択することができる。
	3学期		3学期	教科書・検索エンジン・友だちの意見から必要な情報を収集する経験をたくさん積む。	3学期	
整理・分析	比較・分類・順序付けができる		教師の示したものから選択して整理・分析できる		情報を整理し、そこから傾向を読み取ったり因果関係を見つけたりできる	
	1学期	式に表し、思考過程を整理する。	1学期	情報収集したものの中から、必要な情報を整理選択することができる。	1学期	シンキングツールや図、表などの使い方を学び、使えるものを増やす。
	2学期	図や式に表し、思考過程を整理する。	2学期	Figmaの使い方を学び、整理・分析に生かす。	2学期	目的を踏まえて、情報整理の方法を選択することができる。
	3学期		3学期	自分でできるようになったことや得られたことに気づき、プリント等に比較・整理する。	3学期	
まとめ・表現	伝えたい事柄が伝わるように絵や文、写真を使って表現する		相手や目的に合った方法で説明や発表ができる		相手や目的に合った方法で効果的なものとなるように工夫できる	
	1学期	思考過程を発表する。	1学期	教師の提示した形でジャムボードにまとめる。	1学期	メタ認知できるようなふりかえりの書き方を学ぶ。
	2学期	思考過程を絵にし、説明する。	2学期	教師の提示した形でドキュメントやスライドにまとめる。また、画像等資料を添付することができる。	2学期	メタ認知できるふりかえりを文型にのって書くことができる。
	3学期		3学期		3学期	

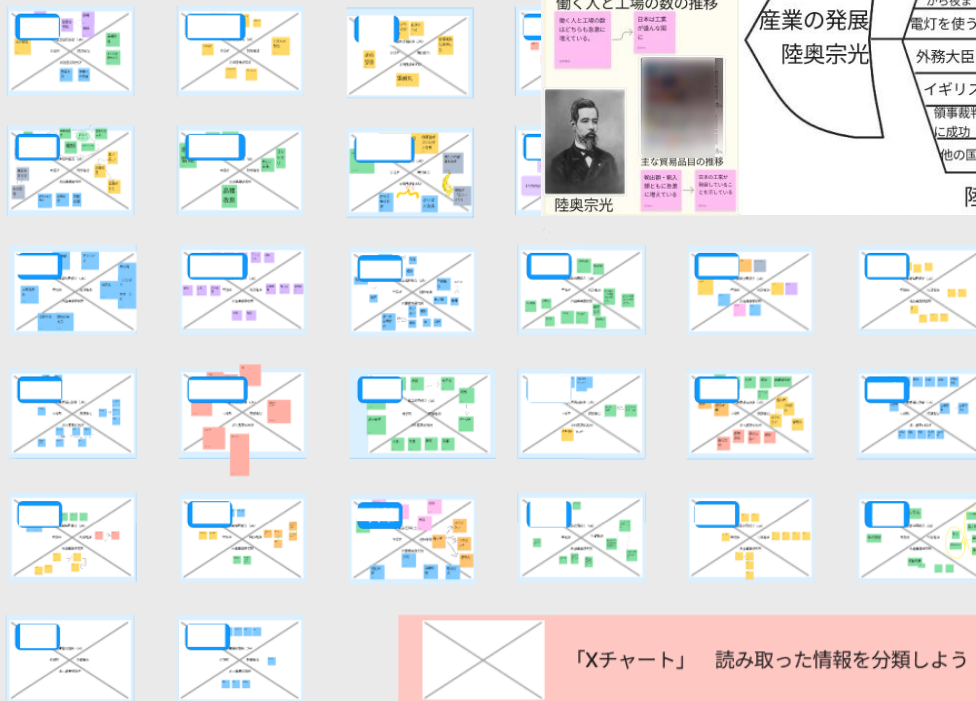
職員全員が同じ目標をもち実践を進めることができるように、また、学年が上がるにつれて系統的に指導ができるように達成目標を設定した。スプレッドシートを用いて共有することで、随時更新ができるようにした。学期終わりには見直す時間を取り、次の学期の目標を確認する機会とした。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

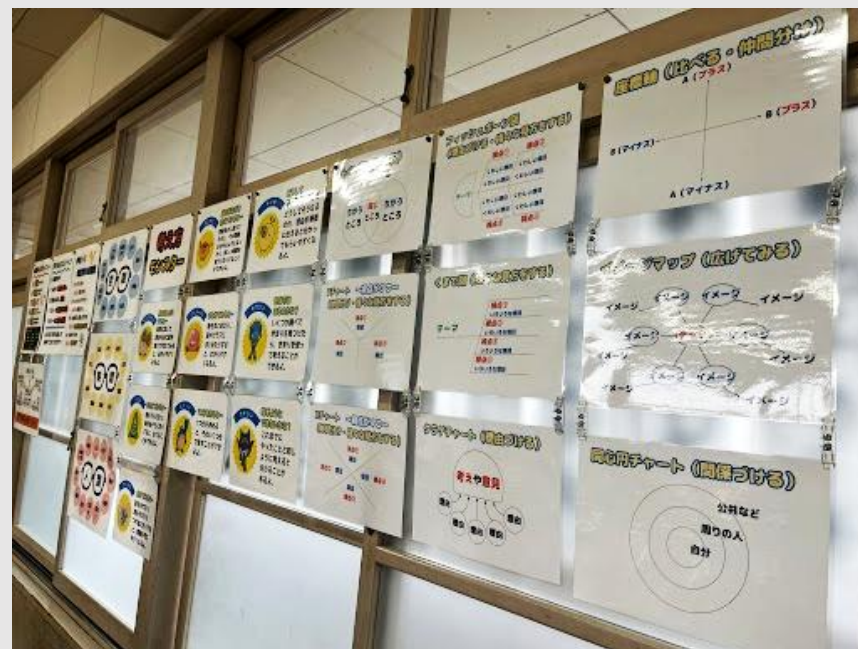
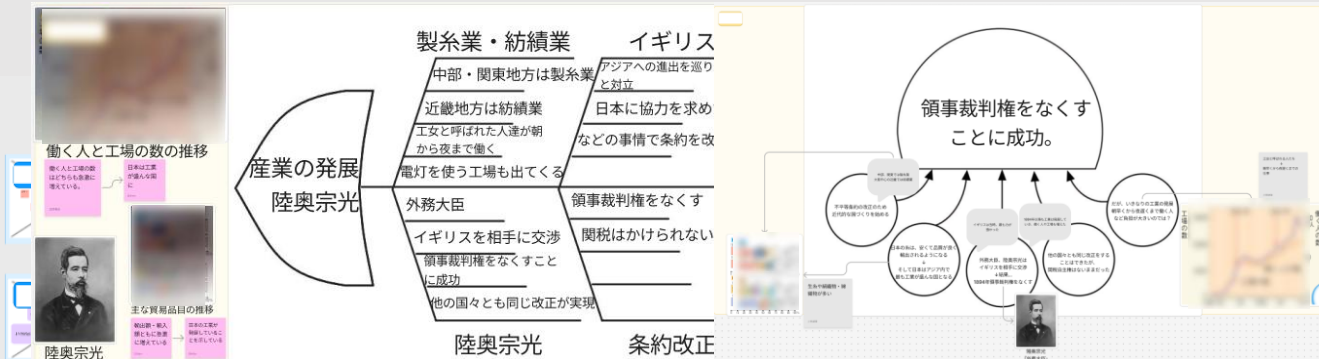
春日井市立押沢台小学校(愛知県)【協力校】

【取組内容】 ②情報活用能力を育むための取り組み ～思考ツールの活用～

4 米作りを、だれがどのように支えているのでしょうか。



思考ツールをいつでも使えるように、デジタルホワイトボードにあらかじめ貼り付けておき、児童が必要に応じてコピーして使えるようにした。また、使い方をいつでもふりかえることができるように教室に掲示物を用意した。



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立押沢台小学校(愛知県)協力校】

【取組内容】 ④校務DX ～ポータルサイトの活用～

押沢台小学校サイト

ホーム R6日報 R6打ち合わせ 学校通信 R6週案 R6職員会議

押沢台小学校
〒487-0005
春日井市押沢台2丁目7番地
TEL : 0568-91-2311
FAX : 0568-91-2312

100 出退勤

101 年間計画
102 職員室classroom
103 全体チャット
104 ホームページ
105 児童情報
106 特別日課
107 年度末反省
108 職員室ドライブ
109 欠席連絡チャット
110 HP編集
111 学級情報月報告

押沢台小学校サイト

ホーム R6日報 R6打ち合わせ 学校通信 R6週案 R6職員会議

R6 職員会議
データはこちらのドライブへ

第1回 (4月1日) 第2回 (4月3日)
第3回 (4月4日) 第4回 (4月5日)

【議題】
1 集団宿泊の行事計画 (教務)
2 特別活動計画 (教務)
3 総合的な学習の時間 (教務)
4 児童会活動 (委員会活動)
5 人権教育 (教務)
6 各種校内委員会 (校務)
7 学級経営案 (教務)

【議題】
1 健康教育計画
2 健康診断について (保健部の活動)
3 計画書 (児童) 提出
4 クラブ活動
5 道徳教育指導計画
6 体育的行事

年間計画や年度末反省、補欠授業計画などすべてのデータへのリンクをポータルサイトに集約することで、データを探す時間を大幅に削減した。また、データを共有することで同時編集ができた。また、即時に意見の共有ができた。

また、職員会議の資料もポータルサイトの一つのページにまとめている。会議ごとに分けられているので、データを探す時間を削減するだけでなく、要項の作成等の時間も削減できた。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立押沢台小学校(愛知県)【協力校】

【取組内容】 ④校務DX ～スプレッドシートを共有した打合せ記録～

職員打ち合わせ記録				(帰)
2025年1月6日月曜日		天気	晴	司会
No	発言者	発言内容		
校長	1	・校務補助員() 1/8～15 (9:00～15:00) 体験期間 やってほしいことがあれば有効活用を。 ・休業中に事故等があった場合は、軽微なものでもお知らせください。		
教頭	2	①【 1/9 (木) までに 在校時間等の記録 訂正をお願いします 】 (1) こちらでやり方を確認して、訂正等してください。 (2) 訂正が終わった方は、意見集約スプレのご自分の欄へ「👍」を入力してください。 ②【 欠席の多い児童の一覧 右図(12月末現在で20日以上の子) 】 ③【 勤向表 修正ある方はお願いします 】 1/9 (木) まで、中島机前にファイルを置きます。(翌日、片づけます)		
教務	3	① 意見集約スプレ 授業参観 教科等お知らせください！本日中！ ② 令和6年度 冬休み日誌反省用紙 ↑9日(木) までに入力をお願いします。(特記事項があれば) ③ 学習過程達成目標 ふりかえり ↑2学期のふりかえり、3学期の目標を立てましょう(まだの人今週中に！) ④ 061223 見守り隊ありがとうの会 ⑤ 幼保小連携 保育園児見学会について ⑥ 年度末反省 ←17日(金) までに 各シートの6と8の列入力 ⑦ 【押沢台小(協力校)】 R6リーディングDXスクール事業(実践事例) 1年2年進捗状況スプ 3年スライド、canva 4年チャット進捗スプ 5年思考ツールFig 共有を付けてほしい その他あれば ⑧ 第3回校内現職教育 R6押沢台小 ↑10日(金) までに指導案完成(ギリギリまで細かい修正はOK) ⑨ 学校通信 押沢台小学校通信 17日(金) までに入力をお願いします		
校務	4	1月15日(水) に一人一鉢運動。不足分の鉢を本日中に担任の先生の机の上に置かせてもらいますので、名前を書かせておいてください。一人一鉢運動の鉢の確認表		
1				
2				
..				

週に1回の打ち合わせの記録をスプレッドシートを共有した。以前は、打ち合わせの際に口頭で連絡した内容を、日直の先生が書き留め、記録として残していた。しかし、共有をかけることで担当者が直接入力できるので、情報のずれが防げるうえに、日直の先生の負担もなくなった。

また、年間通してシートが用紙されているので任意のタイミングで職員にアナウンスしたい内容を、前もって書き込むことができるため、伝え忘れを防ぐこともできる。

さらに、様々なデータへのリンクも貼ることができるので、データを探す時間も削減できた。

【取組内容】 ④校務DX ～スプレッドシートを共有した日報～

1月日報（押沢台小学校）

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

100% | ¥ % .0 .00 123 | デフォ... | - [10] + | B I U A | 田 E3 | 三 ÷ | | A | | + | | Y | | Σ | あ

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1月16日（木）		C日課	学年下校	日直：	ここには児童に見られてもかまわないことだけ書きましょう。			
2	本日の行事	勤務なし	打ち合わせあり15:45		児童への連絡事項				
3		6限クラブ			大放課に、本ボラ母さんの読み聞かせがあります。				
4		業前	おっしー						
5		朝の会							
6	1限								
7	2限	2の1図書室		本ボラ・会議室					
8	大放課		本ボラ母さん読み聞かせ	本ボラ・会議室					
9	3限	6-1運動場		本ボラ・会議室					
0	4限			本ボラ・会議室					
1	給食								
2	清掃				先生方への連絡事項				
3	昼放課				明日からモーニングストレッチは新しいバージョンになります。資料を貼っておいてください。				
4	5限				職員室	ICT支援員さんが午前中に来校します。			
5	6限	クラブ							
6	帰りの会								
7	業後	打ち合わせ15:45							
8									
9									

日報をスプレッドシートを使って共有した。当日の行事予定や、児童・職員への連絡事項を書き込んだり、特別教室の予約を行っている。月ごと1年分のデータがサイトにあげられているので、いつでも書き込むことができるようになっていいる。そのため、任意のタイミングで伝えられるように、前もって書き込んで準備をしておくことができる。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立押沢台小学校(愛知県)【協力校】

【取組内容】 ①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて
～スプレッドシートを用いて進捗状況の共有・めあてふりかえりの他者参照～

他者参照

自らが立てためあてと、それに対するふりかえりをスプレッドシートの1枚のシートで見られるようにした。他者参照もできるため、何を書けばいいのが困る児童の支援にもなっている。

1 / 2 3 道とくチェックシート ☆ ㊄ ㊄
ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール
🔍 🔄 📄 📊 100% ▼ ¥ % 0.00 123

	A	B	C	D	E
1	名前	もんだい1	もんだい2	もんだい3	ふりかえり
2		できた	考え中	とりくみ前	
3					
4		できた	できた	できた	S
5					
6		できた	とりくみ前	とりくみ前	
7					
8		できた	とりくみ前	とりくみ前	
9					
10		できた	とりくみ前	とりくみ前	
11					
12		考え中	とりくみ前	とりくみ前	
13					
14		考え中	とりくみ前	とりくみ前	
15					
16		とりくみ前	とりくみ前	とりくみ前	
17					
18		とりくみ前	とりくみ前	とりくみ前	
19					
20		とりくみ前	とりくみ前	とりくみ前	
21					
22		とりくみ前	とりくみ前	とりくみ前	

めあて	自己評価	まとめ	今日のわたしの学び方 (うまくいった／うまくいかなかった) 見つけた学びの技 次はどう学びたいか	文字数
教科書に書いた線を元にまとめよう	A	今日の学びで学んだことは明治時代のときに西洋からの文化が入ってきて日本の文化が急激に変化した。	今日の学び方でうまくできたところはしっかりと教科書にまとめたことをしっかりとまとめることができました。できなかったことは少しポイントとかを書けていなかったりしてしまいました。次からは今日の反省と良かったところをまとめていきたいです。	168
たのか考える	A	欧米に追いつこうと生活や文化に変化が起こった。西洋のものは何でも良いとされ、西洋の制度や技術が導入され、新たな学問や電報や郵便の制度が整うなど多くの変化が起こった。人の生き方や考え方に興味を持ち、人々は身分制度が改められ、平等になった。だが新政府は日本のものを否定し、廃仏毀釈などがあつた。	今回は教科書を見て情報を集めた後その集めた情報を的確にまとめることができた。長々とした文章にならないようにした。できなかったことはよくない。	217
江戸時代の人々のことについてまとめよう。		今日学んだことは、福沢諭吉は、1858年に開港場(旧蘭学塾)の創設者として知られ、西洋の学問や思想を日本に広めることに尽力した。彼はまた、1875年に商法講習所(現一橋大学)、1902年に神戸商業講習所(現神戸商業高校)の創設にも関わり、日本の近代教育の基礎を築いたということが分かった。	上手く言ったことは、矢印やペンなどを使って上手くまとめることができた。上手くいかなかったことは、特にない。次も、矢印やペンなどを使って分かりやすく簡単にまとめていきたい。	238
人々の生活がどのように変わっていったのかを分かりやすくまとめる。	A	西洋画の文化が入ってきて文明開化が起こった。法令により国民は平等であるとされた。福沢諭吉が学問のすめを書き明治の時代にかきわしいと思われる人々の生き方を書いた。津田梅子留学をし女子英学塾を作った。西洋の技術が入ってきて、人々の暮らしに変化が訪れた。	人物の思いを書きながらまとめることができた。ただと前田と同じで自分の言葉でまとめることが出来なかった。だから次は、教科書の言葉ではなく分かりやすい言葉に変えてPigmalにまとめていきたいです。人物の画像などを入れてまとめると分かりやすいというポイントです。	257

進捗状況の共有

自分自身の進捗状況が見える化するためにスプレッドシートを活用した。自分以外の進捗状況も見られるため、先に進んでいる児童に分からないことを相談しに行ったり、進度が同じぐらいの児童と話し合ったりといった協働的な学びを促すことができた。さらに、担任も児童の進捗状況が把握できるため、適切なタイミングで支援をする手立てとなった。